

「羽島市人権を考える会」にて 子どもの人権に関する講話を実施



ヤングケアラーの子どもたち ～岐阜県の現状と今後の支援～

講師 岐阜聖徳学園大学教職教育センター 教授 中島 葉子 氏

日時 令和6年12月1日（日） 14:10～15:10
場所 不二羽島文化センター
対象 社会人権教育推進協議会委員、人権擁護委員、保護区保護司会、
教育委員、学校関係者、子ども会関係者 等 71名
内容 ・ヤングケアラーとは
・ヤングケアラーへの支援がなぜ必要なのか
・岐阜県の現状について
・ヤングケアラー支援の可能性について

●参加者の感想

- ・ヤングケアラーの実態をさまざまな対象のアンケート結果（具体的な数値）で知ることができて良かった。
- ・どういった視点で校内の児童を見ていくと良いかが分かった。子ども達にとって相談しやすい家族外の大切な教師という言葉が学校職員で共有し、情緒的サポートができるような体制づくりをしていきたい。

●主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

- ・子どもに係る人権をテーマにご講演していただいたため、庁内においても子育てや教育に係る部署に講演内容の共有を図りたい。また、来年度以降も同様の催事を開催する場合は、市民の人権意識の向上につながるよう、当コーディネート事業の活用を検討したい。